

大坂、全米OP優勝

日本人初の4大大会制覇



全米オープンテニスの女子シングルス決勝で、セリーナ・ウィリアムズを破って初制覇を果たした大坂なおみ＝8日、ニューヨーク（共同）



トロフィーにキスする大坂なおみ

【ニューヨーク共同】女子テニスの大坂なおみ(20)は日清食品が8日、ニューヨークで行われた全米オープンのシングルス決勝で元世界ランキング1位のセリーナ・ウィリアムズ(36)を6-2、6-4で破って初制覇し、四大大会シングルスで日本テニス史上初の快挙を成し遂げた。アジア勢初の全米制覇となり、優勝賞金は380万ドル(約4億2180万円)。

第20シードの大坂は準決勝で昨年準優勝のマディソン・キーズ(23)を破り、同種目の日本勢で初めて臨んだ決勝で、憧れの存在だった四大大会23度優勝のセリーナ・ウィリアムズに快勝した。わずか11度目の四大大会本戦で7試合を勝ち抜き、大会後の世界ランキングで7位に浮上して初のトップ10入り。目標に掲げる2020年東京五輪に向けても弾みをつけた。